



2024年2月14日

各 位

会 社 名 日本精蠟株式会社
代表者名 代表取締役社長
社長執行役員 今野 卓也
(コード番号 5010 東証スタンダード)
問合せ先 上席執行役員 伊藤 宜広
(TEL 03-3538-3061)

2023年12月期 減損損失及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は2023年12月期において減損損失及び繰延税金資産を計上しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上について

当連結会計年度において、事業モデル転換(脱重油とワックス大量生産ビジネスモデルからの脱却)として、主たる原料をLSWRなどの蒸留用原料から国内外のワックス収率が高いスラックワックスなどへ変更することにより、生産量を圧縮するとともに、利益率の高い製品販売にフォーカスする施策を実行しています。

これに伴い、使用方法の見直しを検討していた減圧蒸留装置と付帯設備等について将来の稼働見込みを精査した結果、将来使用する見込みのない又は稼働の時期等が未確定の設備について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失144百万円として特別損失に計上しました。

その内訳は、建物14百万円、構築物38百万円、機械装置91百万円、その他0百万円です。

なお、当該資産の回収可能価額は、他への転用や売却が困難であることから、備忘価額により評価しています。

2. 繰延税金資産の計上について

当連結会計年度において、今後の業績見通し等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、回収が見込まれる部分について繰延税金資産を計上することとしました。

これにより、法人税等調整額(△は利益)△153百万円を計上しました。

3. 業績に与える影響

上記の減損損失及び繰延税金資産の計上につきましては、本日公表した「2023年12月期決算短信」に反映しています。

以上